

さいちゃれミーテング 2022/01/28 (Fri) 13:30-14:30

出席: (ZOOM)岩熊さん・名古屋さん・岩渕さん・林さん・宮崎

*まん延防止処置期間の為、ZOOM のみでの開催とします。

(内容)

1)フィリピンに本を送る会の活動

・図書館建設の状況について(フェルデイさんとのミーテングはこちらが中心です。)

***本日 15 時から開催予定のミーテングはこの図書館建設に関する内容です。(参加 3 名)**

2)インドパンカジスクール支援の件

・現状についての報告

3)その他

・2022 年度ニット教室開催の件

・あむあむ販売会(KATESALON 開催)

・RSSC 説明会の件・社会貢献見本市参加の件

*ミーテング資料は別途お送りいたします。

1)フィリピンに本を送る会の活動

・図書館建設の状況について

マガタ第 2 図書館建設許可の状況について

(リザから昨年、副市長と面会した時の内容)

なおタナイの副市長は元市長で、金子さんの活動をずっと前から知っています

副市長によると、図書館の建設のために PAMB(保護地域管理委員会)と連絡を取るのは彼ら(副市長のチーム)であり、最初にエンジニアがその場所を訪問しエンジニアの訪問後、彼らは SPM に建築許可を与えます。



(本年エンジニアの訪問の報告)

エンジニアはマガタの図書館を訪問しました。彼らは図書館を測定し建設許可を出しました。なお意見として、新しい図書館と避難所については、それが長持ちするように具体的でなければならないと意見を述べていました。



*建設許可証については別途送付されます。

本日のフェルデイさんとの打ち合わせは、この許可を受けての、基本設計準備についての打ち合わせが中心になります。

・本発送準備の件

本日発送準備の予定でしたが、金子さんよりコロナの状況により延期の申し出がありました。
まん延防処置は、現時点では 2 月 13 日までなので、次回の日程は

2 月 18 日(金)13:00 — 15:00 金子さん宅 で予定したいと思います。(暫定)

2)インドパンカジスクール支援の件

(現状報告)

また今まで調べたところ、絵本や支援品の日本からの発送については次のように準備したいと思っています。(まだアイデアベースです。)



(青空学級の様子)



(図書館の様子)



(近くの村の様子)



(バッグ・エプロン・フェイスマスク・プレスレット・足ふきマット・編み物のスカーフ・セーター・オーガニックトートバッグ等)
(現地の現状)

ここでは、コロナの影響はほとんどありませんが、制限がありマスクを使用する必要があります。すべての寺院、公園、学校、大学、映画館は閉鎖されています。

今、ここでの生活は非常に困難です。封鎖があり、反面嵐と雨があり、農場には害が及んでいます。

多くの人々が問題に直面し、子供たちは教育を受けることができません。観光もマーケティングもありません。(ノルウェイから請け負っていた縫製の仕事は現在ストップしています。)

(さいちゃれからインドパンカジスクールへの支援は新規事業として 2022 年 4 月から開始します。)

・初回の絵本の発送(2022 年 4 月に予定したいと思います。)

・荷物の内訳 絵本等の本 約 40 冊 文具や女性のもの等の支援品、バッグ、編み物のパターン表など随時

確認のもの（全体で1回当たり30KG以内の荷物として送付）

・運送会社 FEDEX（発送費は約50,000YENがかかりますが、これが安全で確実なようです。）

・支援費は、宮崎のさいちゃれと知美さんのMTJと一緒に送付する予定です。

***この事業はMTJとの共同事業とします。年間予算としては、約10万です。**

3)その他

①2022年度ニット教室開催の件

2022年4月より新規教室を開講します。期間は1年
教室は次の2クラスを開校

・Aクラス 第1・3金曜開校(10:00 - 12:00)

・Bクラス 第2・4金曜開校(10:00 - 12:00)

会場:KATE SALON

対象:A・Bとも初・中級者を対象

会費:無料

その他:作品1点寄贈頂きます。(あむあむ販売会で販売します。)

*2月より広告発信します。

②あむあむ販売会(KATESALON開催)

予定通り3月5日(土) ~ 11日(金)まで開催します。

*但しコロナの影響も予測されるため、開催・延期の判断は、2月28日に行います。

*今回の開催にはMTJも共同での参加いただきます。

(ポスター別途準備いたします。)

③RSSC説明会の件・社会貢献見本市参加の件

・RSSC説明会中止、説明資料送付済み

・社会貢献見本市 2月11日録画撮りを予定

・説明参加 ?

発表順番	発表場所	団体名	撮影時間	来場時刻	スタジオ入時刻	準備場所	第二会議室
13	1	特定非営利活動法人シニアの再チャレンジを支援	12:46	12:20	12:30	A	D
14	2	豊島みどりの会	12:54	12:30	12:38	B	D
15	3	NPO法人Mother's Tree Japan	13:02	12:40	12:46	C	D

・立教大学ボランティアセンター再登録の件 本日資料送付します。

(なお今後の更新は3年ごとになるとの事です。)

・助成金申請

・大塚ハートフル基金 (〆切 2月20日)

団体情報シート

記入日： 2022 年 1 月 28 日

以下、太枠内をご記入下さい。不明な点は、volunteer@rikkyo.ne.jp までお問い合わせ下さい。

団体登録 ID： ←こちらで番号をふりますので、無記入でお願いいたします。

団体名	NPO 法人 シニアの再チャレンジを支援する会
ふりがな 代表者名	いわくま とおる 岩熊 徹
団体住所	〒(171-0044) 東京都豊島区千早4丁目38番5号 ビルホリモト101
団体 HP	https://senior-rechallenge.jimdo.com/

◆ボランティアを希望する場合の問い合わせ窓口 ←「行事案内」の場合は不要です。

担当者名	宮崎 弘行
電話番号	090-7272-4851
FAX 番号	050-3488-1763
メールアドレス	seniorrechallenge2@gmail.com

◆団体の概要について、回答ください。

設立(活動開始)年月	2017 年 5 月
設立(活動)目的	立教セカンドステージ大学の修了生である私たちは、人生 100 年時代を生きる都市型アクティブシニア(「60代の若者」)に対し、社会要請に応えるべきスキル向上機会の提供、就労マッチング情報の提供、そしてプロジェクト事業を通じて地域課題や社会課題を解決すべき活動の場を提供し、シニアがいつまでもアクティブであり続ける事を目指します。

<p>主な活動内容</p>	<p>次の3つの事業を中心に活動展開しています。</p> <p>①マッチング事業をとおり、社会で活躍し続けることの出来る場の提供 (新現役交流会・日本医療面接訓練評価センター等公益性の高い事業との連携)</p> <p>②プロジェクト事業(自主運営事業)として、2020年よりフィリピン山岳地帯の貧しい子供たちに絵本を送り支援する「フィリピンに本を送る会」の活動、また当活動を資金面で支える地域連携活動としてニット販売会、ニット教室などを豊島区で展開。なお2022年からは恵まれない子供の教育支援を現地で行う「インドパンカジスクール支援」をスタート予定です。</p> <p>③”さいちやれ”講座をとおり、再活躍するためのスキル再構築の場を提供 (IT講座・シニア向けセミナー等を展開し、社会へ戻るためのスキル構築支援活動を展開 * 但しコロナの影響により当面休止中)</p>
---------------	--

<p>年間の活動予定</p>	<p>★想定される参加者総数(来訪者、スタッフ、ボランティア含)も記入ください。 (フィリピンに本をおくる会の活動)</p> <p>■6月・12月 翻訳本の梱包現地発送作業(現地図書館3カ所及び近隣学校18校への絵本寄贈) *送付ボランティア 5名 *現地ボランティア 10名</p> <p>■毎月 絵本翻訳及び翻訳ラベル作成、製本作業 (月40冊目標) *翻訳ボランティア 3名 ・ラベル製作 3名 ・製本作業 5名</p> <p>■毎月 「紙芝居」の動画化(日本語・英語・タガログ語版の製作) *動画製作ボランティア 1名 ・ナレーションボランティア 3名</p> <p>■地域連携事業として、ニット商品即売会開催(通称あむあむニット即売会) ・3月・9月(豊島区 KATE SALON での販売会開催) ・6月・12月(大宮あふるはうすでの販売会開催) *売上金はフィリピンに本をおくる会の活動への支援金として充当 *来訪予定 1開催当たり 200名 *販売支援ボランティア 8名</p> <p>■毎月 紙翻訳データのナレッジ化(2022年度内の完成を目指します。) ・紙資料のデータ化(Word) ・データ化された原稿のラベル化(Word) *日本スタッフ 1名・現地スタッフ1名・日本のボランティア 3名 (その他さいちやれ活動として) ・2022年より、インドパンカジスクールへの支援開始(絵本等の発送4月・10月) ・地域連携活動としてニット教室開校(月/2回2コース開校) *その他さいちやれ講座については、当面休止</p>
<p>事務局体制</p>	<p>専従スタッフ(週5日以上勤務) 人 非専従スタッフ(週1日以上勤務) 1人</p> <p>★事務局の有無★ <input checked="" type="checkbox"/> あり (事務局開所曜日 月・火・水・木・金 土・日) 該当に○を記入。 <input type="checkbox"/> なし</p>
<p>ボランティアについて</p>	<p>ボランティア 11人</p> <p>★ボランティアケア体制★ 国内における定期ボランティアは不在、事業に応じた支援。現地フィリピンでは、図書館運営の為にボランティア10名及び翻訳支援者1名がボランティアと</p>

して存在しています。

- ◆ 団体の活動内容がわかる資料やボランティア募集のちらしなどありましたら、ご郵送ください。当センターは池袋・新座両キャンパスにありますので、2部いただくと幸いです。なお、掲示スペースの都合上、ちらし及びポスターはA4までの大きさでお願いします。
- ◆ 貴団体からお預かりしました情報につきましては、立教大学ボランティアセンターにて学生に対する情報提供の目的にのみ使用させていただきます。

【重要】

本シートを送付する前に、「情報受付にあたってのお願い」をお読みになり、内容について理解・同意いただける場合には「同意する」を選択してください。(□→■にしてください)

同意する

さいちやれは 翻訳ボランティアを募集しています(1)



(翻訳作業の内容)

タガログ語翻訳作業のプロセス

(ボランティアを募集するのは絵本を翻訳し、翻訳データを作成し保管する作業です。)



STEP 1

G-DRIVE上の所定フォルダ内に絵本 (PDF)が保管されます。(これが翻訳原稿です。)

ボランティアのお願い

- ・ 翻訳作業は1冊2,000YENとします。
- ・ 1回の翻訳は10冊を目途にお渡しします。
- ・ この作業は全てネット上での対応で行います。

翻訳絵本は、本によって文字数が大きく異なる為、偏ることのないように調整します。



STEP 2

PDFで保管された絵本を見ながら、タガログ語翻訳を行います。なお翻訳ツールはWORDを利用し記録してください。

009.01 せかいのはてってどこですか?

STEP 3

翻訳文書の名前は対象の絵本と同じ名前で作成し、文書内のヘッダーにも翻訳文書名を記載してください。

P1
「Saan ang hanganan ng mundo」
Akda ni Touresert Arbin
Guhit ni Duboasan Roger
Salin sa Hapon ni Akira Miki



STEP 4

2. 提出用フォルダ内の指定のフォルダ内に文書を保管し提出してください。



CHECK

翻訳頂いた原稿は、現地スタッフ等により妥当性チェックします。NGの場合、修正をお願いすることもあります。

* 支援いただける方には事前ZOOM等で説明いたします。

* 1) 翻訳は日本語の絵本をタガログ語に翻訳する作業です。

* 2) 作業は全てオンライン上で行います。



NPO 法人 シニアの再チャレンジを支援する会

E-mail: seniorrechallenge2@gmail.com

(担当: 宮崎)



さいちやれは紙翻訳を データ化するボランティアを募集しています(2)



(紙翻訳をデータ化する作業の内容)

支援1 タガログ語紙原稿から絵本用の翻訳ラベルを作成します
(過去に作成された紙の翻訳原稿をデータ化し、翻訳ラベルを作成する作業です)

太文字部分が現地SPMによって校正された部分です。

STEP 1
オリジナルの紙原稿をPDF化し、GOOGLEドキュメントで文書のテキスト化を行います。(WORDに変換)

*) WORD変換はどのような方法でもOKですが、現状ではこの方法が最も精度が高く変換可能です。

STEP 2
オリジナルの原稿を見ながらわかる範囲で文字を修正し、終了したら、所定のG-DRIVEホルダーに保存します。

*) この保管されたデータをSPMメンバーと共有し、校正してもらいます。

STEP 3
G-DRIVE上に保管された翻訳データは、現地SPMメンバーによって、文章の校正が行われ、校正済みのFILEは、サフィックスCをつけ、SPMホルダー内に保存されます。

- ・ 当作業の支援作業は1冊500YENとします。
- ・ この作業は全てネット上での対応で行います。

校正された翻訳原稿には、サフィックスCをつけ保管されますので、ラベルデータ作成には、この原稿を使用します。

* 支援いただける方には事前ZOOM等で説明いたします。

- * 1) 紙データを word に変換します。
(この作業の正確性は現地フィリピン人等による検証を受けます。)
- * 2) この作業の支援作業は 1 冊当たり 500YEN でお願いします。
- * 3) この作業は全てオンライン上で行います。



NPO 法人 シニアの再チャレンジを支援する会

E-mail: seniorrechallenge2@gmail.com (担当: 宮崎)



さいちやれは翻訳ラベル を作成するボランティアを募集しています(3)



(翻訳ラベル作成する作業の内容)

支援1 タガログ語紙原稿から絵本用の翻訳ラベルを作成します
(STEP3で作成された翻訳データを絵本のレイアウトに合わせ、翻訳ラベルを作成します)

ミミヨッポ ひろのりこ 出版年 訳Tame Kaneko 2005 1/6

SI MIMIYOPPO

hi Noriko - Hiroi

Walang kaibigan ang kunehong si Mimiyo.

Sa araw na ito rin ay mag-isa lang siyang lumabas upang umiglib ng tubig, nang biglang may narinig siyang matamis na tinig na mula sa kung saan tawag ang ngalan niya.

"Mimiyo! Mimiyo!"



SI MIMIYOPPO

ni Noriko - Hiroi

Walang kaibigan ang kunehong si Mimiyo. Sa araw na ito rin ay mag-isa lang siyang lumabas upang umiglib ng tubig, nang biglang may narinig siyang matamis na tinig na mula sa kung saan tawag ang ngalan niya.

"Mimiyo! Mimiyo!"

"Ako! Tinawagan ang pangalan ko... at sa bawat isa kumatawag saakin ayala ang mamiyo!"

名前

- 210701SI MIMIYOPPO(ミミヨッポ).CL.docx
- 210702Ang Paglikha ng Sansinukob at Sangkatauhan(てんちそうぞう).CL.docx
- 210703Puno ng Bato ang Ulo(あたまにつまった石ころ).CL.docx
- 210704ANG HARING PALAKA(かえるの王さま).CL.docx
- 210705Ang Putiat Tim na Kuneho(しろいうさぎとくろいうさぎ).CL.docx
- 210706Iguhit mo ako ng Bituin!(おほしさまがいて).CL.docx
- 210707Ang Putikang Si bHarry (どろんこハリ).CL.docx

STEP 5

作成された翻訳ラベルのデータは、サフィックス L を付与して所定のホルダーに保管します。

STEP 4

翻訳データを、絵本を見ながら、絵本の文字位置に合わせて、貼り付け用の翻訳ラベルを準備します。(おおよその位置、サイズ、文字の色、背景の色等を調整し絵本の文字に近い形でラベルデータを作ります。)

- ・当作業の支援作業は1冊500YENとします。
- ・この作業は全てネット上での対応で行います。

ITスキルを使つての**支援1**の作業(翻訳ラベルデータの作成)はここまでで終了です。この後に実際に絵本にラベルを貼り付ける**支援2**の作業に移ります。

* 支援いただける方には事前ZOOM等で説明いたします。

- * 1) ラベルデータ作成作業は現品レイアウト調整の為、自宅住所をお知らせいただけます。
- * 2) レイアウト検証は、一度プリントしレイアウト調整いただくことをお勧めします。
- * 3) 絵本の返送する実費は全て当方で負担いたします。
- * 4) この作業の支援作業は1冊当たり500YENでお願いします。



NPO 法人 シニアの再チャレンジを支援する会

E-mail: seniorrechallenge2@gmail.com

(担当: 宮崎)

